

|      |   |
|------|---|
| 要件事項 | <p>&lt;航空／海上業務&gt;<br/>申告番号重複における DB 不正更新の本格対応</p>  |
| 機能概要 | <p>&lt;変更前仕様&gt;<br/>申告番号のカウンタが一周したことにより、各申告 DB 上および資金 DB 上において、申告番号の重複が発生し、不正な更新が行われる。</p>   |
|      | <p>&lt;変更後仕様&gt;<br/>①事項登録業務において、各申告 DB、資金 DB および申告添付 DB の「申告番号」先頭 10 桁で存在チェックを行い、重複が発生しないように変更する。<br/>※以下の申告番号を払い出す業務を対象とする。<br/>申告等番号（輸入）、修正申告番号、機用品蔵入承認申請番号、申告等番号（輸出）、更正請求番号、移出輸入申告番号、輸入マニフェスト通関申告番号、内国貨物運送申告番号、時間外執務要請届受理番号、輸出マニフェスト通関申告番号<br/>②一括納付書番号払出処理において、資金一括共通 DB の存在チェックを行い、重複が発生しないように変更する。<br/>③運送期間延長承認申請番号払出処理において、内国貨物運送申告 DB の存在チェックを行い、重複が発生しないように変更する。</p> |

## 1. 変更内容

### (1) オンライン業務の変更

#### (A) 申告番号払出処理の変更

##### ①各申告 DB 存在チェック

申告番号払い出し処理時に、各申告 DB の「申告番号」項目において、申告番号（先頭 10 桁）が存在しないことをチェックし、存在した場合、別の申告番号を払い出すように変更する。

表 1. 各申告 DB チェック対象 DB と対象業務

| 項番 | 対象番号           | 対象 DB           | 対象業務                                     |
|----|----------------|-----------------|--|
| 1  | 申告等番号（輸入）      | 輸入申告 DB         | I D A / S W A /<br>T K A 0 1 / D L I 0 1 |
| 2  | 修正申告番号         | 修正申告 DB         | A M A / D L I 0 2                        |
| 3  | 機用品蔵入承認申請番号    | 機用品蔵入承認 DB      | C T A                                    |
| 4  | 申告等番号（輸出）      | 輸出申告 DB         | E D A / E D Y                            |
| 5  | 更正請求番号         | 関税等更正請求 DB      | K K A / D L I 0 3                        |
| 6  | 移出輸入申告番号       | 移出輸入申告 DB       | M W A                                    |
| 7  | 輸入マニフェスト通関申告番号 | 輸入マニフェスト通関申告 DB | M I C                                    |
| 8  | 内国貨物運送申告番号     | 内国貨物運送申告 DB     | D C C                                    |
| 9  | 時間外執務要請届受理番号   | 時間外執務要請届 DB     | O S A / O S D                            |
| 10 | 輸出マニフェスト通関申告番号 | 輸出マニフェスト通関申告 DB | M E C / M E Y                            |

②資金 DB 存在チェック

申告番号払い出し処理時に、資金申告共通 DB の「税関官署コード」項目＋「輸入申告番号等」項目において、あて先官署コード\*1の元官署税関官署コード（税関官署 DB）と申告番号（先頭 10 桁）の組み合わせについて、存在しないことをチェックし、存在した場合、別の申告番号を払い出すように変更する。

（\*1）特例申告あて先官署コードが登録されている場合、特例申告あて先官署コード  
変更対象業務は以下の通り

- ① I D A
- ② S W A
- ③ T K A O 1
- ④ A M A
- ⑤ M W A

③申告添付 DB 存在チェック

申告番号払い出し処理時に、添付ファイル管理 DB の「申告等番号」項目において、申告番号（先頭 10 桁）が存在しないことをチェックし、存在した場合、別の申告番号を払い出すように変更する。

変更対象業務は以下の通り

- ① M I C
- ② C T A
- ③ M W A
- ④ A M A
- ⑤ K K A
- ⑥ T K A O 1
- ⑦ E D A
- ⑧ E D Y
- ⑨ M E C
- ⑩ M E Y
- ⑪ D L I O 1
- ⑫ D L I O 2
- ⑬ D L I O 3

(B) 官署変更時における資金 DB 存在チェック

官署変更時または D L I O 1 / D L I O 2 業務により払い出された申告等番号が入力された場合に、資金申告共通 DB の「税関官署コード」項目＋「輸入申告番号等」項目において、あて先官署コード\*1の元官署税関官署コード（税関官署 DB）と申告番号（先頭 10 桁）の組み合わせについて、存在しないことをチェックし、存在した場合、エラーとするように変更する。

変更対象業務は以下の通り

- ① I D A
- ② S W A
- ③ I D A O 1
- ④ T K A O 1
- ⑤ A M A
- ⑥ M W A

表 2. エラーメッセージ文言と対象業務

| エラーコード                     | 内容  | 処置   | 対象業務                           |
|----------------------------|---|--|--------------------------------|
| E 0 5 6 9<br>※2021/2 に追加済み | 本業務で入力された申告等番号及び税関官署コードが資金 DB に存在している。    | ①申告等番号の入力を取り消した上で、再度、輸入申告事項登録を実施する。<br>②システムでの輸入申告等はできないため、手作業に移行する。 | I D A / S W A /<br>I D A O 1 / |
| E 0 5 3 6                  | 本業務で入力された一括特例申告番号及び税関官署コードが資金 DB に存在している。 | 「輸入申告変更事項登録（I D A O 1）」業務で特例申告を実施する。                                 | T K A O 1                      |

| エラーコード | 内容                                      | 処置  | 対象業務 |
|--------|---|---|------|
| E0028  | 本業務で入力された修正申告番号及び税関官署コードが資金DBに存在している。   | 修正申告番号の入力を取り消した上で、再度、修正申告事項登録を実施する。               | AMA  |
| E0112  | 本業務で入力された移出輸入申告番号及び税関官署コードが資金DBに存在している。 | 移出輸入申告番号の入力を取り消した上で、再度、石油製品等移出（総保出）輸入申告事項登録を実施する。 | MWA  |

(C) 一括納付書番号払出処理の変更

一括納付書番号払い出し処理時に、資金一括共通 DB の「税関官署コード」項目＋「一括納付書番号」項目において、あて先官署コード\*1の元官署税関官署コード（税関官署 DB）と一括納付書番号（先頭 10 桁）の組み合わせについて、存在しないことをチェックし、存在した場合、別の一括納付書番号を払い出すように変更する。

変更対象業務は以下の通り

- ① IDC
- ② IDE

(D) 運送期間延長承認申請番号払出処理の変更

運送期間延長承認申請番号払い出し処理時に、内国貨物運送申告 DB の「運送期間延長承認申請番号」項目において、運送期間延長承認申請番号が存在しないことをチェックし、存在した場合、別の申告番号を払い出すように変更する。

変更対象業務は以下の通り

- ① DCE

2. 変更対象業務

- ・「輸入申告事項登録（IDA）」業務
- ・「シングルウィンドウ輸入申告事項登録（SWA）」業務
- ・「輸入申告変更事項登録（IDA01）」業務
- ・「一括特例申告事項登録（TKA01）」業務
- ・「修正申告事項登録（AMA）」業務
- ・「機用品蔵入等承認申請事項登録（CTA）」業務
- ・「輸出申告事項登録（EDA）」業務
- ・「輸出申告変更（官署変更）（EDY）」業務
- ・「関税等更正請求事項登録（KKA）」業務
- ・「石油製品等移出（総保出）輸入申告事項登録（MWA）」業務
- ・「輸入マニフェスト通関申告（MIC）」業務
- ・「内国貨物運送申告（DCC）」業務
- ・「時間外執務要請届（OSA）」業務
- ・「時間外執務要請届結果登録（OSD）」業務
- ・「輸出マニフェスト通関申告（MEC）」業務
- ・「輸出マニフェスト通関申告変更（官署変更）（MEY）」業務
- ・「輸入申告（IDC）」業務
- ・「輸入申告変更（IDE）」業務
- ・「内国貨物運送申告（承認）変更（DCE）」業務
- ・「当初輸入申告情報呼出し（蔵出輸入申告等）（DLIO1）」業務
- ・「当初輸入申告情報呼出し（修正申告）（DLIO2）」業務
- ・「当初輸入申告情報呼出し（関税等更正請求）（DLIO3）」業務

3. リリース予定日／サービス開始予定日

(1) AP、端末資材

AP : 2022年3月20日（日）保守時間帯

端末資材 : 2022年3月20日（日）4:00